

保護者の皆様

信濃町立信濃小中学校長 武内 裕

新型コロナウイルス感染防止に伴う学級閉鎖等の考え方について

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと拝察いたします。日ごろより本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

現在、感染防止のための対応をしておりますが、保護者メール等でお知らせしているとおり、本校においても複数の感染者が確認され、学級閉鎖をしたり、登校自粛（出席停止）をお願いしたりしている状況です。そこで、信濃町教育委員会および長野保健所と相談の上、保護者の皆様の負担を軽減すること、児童生徒の学びを保障すること等も鑑み、以下の考え方にしたがって、**4月19日以降**の対応を変更いたします。

つきましては、内容をご確認の上、引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

1 学級閉鎖等の考え方について

範囲	状況	対応
学級	当該児童生徒の発症2日前（無症状の場合は検体採取日より2日前）まで遡り、①～④のいずれかに該当する場合は学級閉鎖とします ①同一の学級において複数の児童生徒等の感染が判明した場合 ②感染が確認された者が1名であっても、周囲に未診断の風邪等の症状を有する者が複数いた場合 ③感染が確認された者が1名であっても、複数の濃厚接触者が存在した場合 ④その他、町教育委員会で必要と判断した場合 (R3.8.27文科省対応ガイドラインによる)	町教育委員会と相談のうえ、感染した児童生徒の最終登校日翌日から5日間、当該学級を学級閉鎖とします
	※ただし、当面の間、初等部（4年生以下）については、学級内で感染が確認された者が1名であっても、学級閉鎖とします	
全校	複数の学年を閉鎖する等、学校内で感染が広がっている可能性が高い場合	町教育委員会と相談のうえ、学校全体を臨時休業とします

2 濃厚接触者および出席停止にあたる考え方について

範囲	状況	対応
個人	新規感染者が判明した際、当該児童生徒と1メートル以内の近さで15分以上会話し、かつ、マスクをしていなかった場合	学校長の判断により、感染した児童生徒と濃厚接触していたと判断される児童生徒については、感染した児童生徒との最終接触日翌日から7日間、当該児童生徒に登校自粛（出席停止）をお願いします 濃厚接触が疑われてから1週間は発症の可能性があるため、検査により陰性が判明しても、登校自粛（出席停止）をお願いします

※調査は、学校活動においてのみ行い、放課後や休日の活動については行いません

※感染した児童生徒が所属する**以外**の学級で、学級全体の20%程度の出席停止者がいる場合には、学級閉鎖とする。

3 部活動（課外活動）における考え方について（原則、学級閉鎖の考え方に準じます）

範囲	状況	対応
部活動 (課外活動)	新規感染者が判明した際、当該児童生徒が発症2日前まで部活動（課外活動）に参加しており、当該部活動（課外活動）が以下に当てはまる場合 ①当該児童生徒を含め、複数の感染者がいた場合 ②当該児童生徒以外に、周囲に未診断の風邪等の症状を有する者が複数いた場合 ③1名の感染者が判明し、複数の濃厚接触者がいた場合	学校長の判断により、感染した児童生徒の最終活動参加日翌日から7日間、当該部員全員に登校自粛（出席停止）をお願いします ただし、活動内容によって、一部の出席停止にとどめる場合もあります

信濃町立信濃小中学校  
 (副校長) 北垣内 博 (教頭) 中村 文成  
 TEL 026-255-2373  
 FAX 026-255-2995